

◇助動詞と助詞は、どちらも「付属語」。

《例えば、こういう単語が助動詞。》

～た 例) 動いた 動かなかった 冷たかった 読んだ ←「～だ」という姿になる時もあり。

～ない 例) 動かない 動かなかった 冷たくない 冷たくなかった

～れる(られる) 例) ほめられる 笑われる 怒られた 食べられなかった

《例えば、こういう単語が助詞。》

～と ～が① ～の ～を 例) 君と彼女が①社長の机を運んでくれ。

～が② ～だけ ～など ～な 例) これは難しいが②、君だけは「あきらめる」などと言うな。

↓

～が① と ～が② は別々の助詞だよ！ 意味(役割)が違うよね(^o^)b

↓

さて… 助動詞と助詞の違い、わかるかな？

ヒント:

例えば、助動詞「～ない」は、上の例を見ると、「ない」の他に「なかつ」という形にもなっているね。

助詞はどうか？ 例えば、「～だけ」という助詞は、「だか」とか「だこ」とかのように形が変わるかな？

(^▽^)< 「君だかは」？ 「君だこは」？？

さあ！ 「活用」という言葉を使って説明してみよう！ >(・▽・)

(**助動詞は活用がある(活用する)。助詞は活用がない(活用しない)。** という内容で説明できていれば OK♪)

…そうそう！ 助動詞は活用が(**ある**)！ 助詞は活用が(**ない**)！ んだよね♪

教科書の「文法(品詞)」のページではどんなふうに説明されているかな？ ぜひ見てみてね(^o^)b

◇ということはつまり、助動詞には「活用表」があるということ！

例) ↓○○形、△△形、という「活用形」の種類は、用言(動詞・形容詞・形容動詞)の時と同じだね。

| | | 未然形 | 連用形 | 終止形 | 連体形 | 假定形 | 命令形 |
|----|----|-----|-----------|-----|-----|-----|-----|
| ない | 打消 | なかる | なかつ なく | ない | ない | なけれ | ○ |

↳ それぞれの助動詞がどんな「意味」を表すか、が載っているよ。

「○」は「からっぽ」のしるし！ 「ない」という助動詞は、命令形が無いんだね。

◇そして、助詞には「種類」があるよ。

- ・格助詞(かくじょし)
- ・副助詞(ふくじょし)
- ・接続助詞(せつぞくじょし)
- ・終助詞(しゅうじょし)

中学校の教科書では、おそらくこの 4 種類に分けられていると思います。それぞれどんなグループか、どんな助詞があるか、確認してみてね。

↳ また、「並立(へいりつ)」「累加(るいか)」「順接(じゅんせつ)」「逆接(ぎゃくせつ)」など、それぞれの助詞の表す「意味」も載っていると思います。

どんな意味なのかは、「例文」を見てみると、何となくイメージがつかめるのではないかな(・▽・)

★ 自立語と付属語、助動詞と助詞、つかめてきたら、教科書や問題集の練習問題にぜひ挑戦してね(≧▽≦) ★